

事例 NO.35		
事業の種類	農業・農村	
環境配慮の概要	ため池整備に伴う親水空間の創出	
事業名	県営地域用水環境整備事業 七つ池地区	
事業主体	広島県（担当機関：福山地域事務所農林局農村整備第二課）	
実施場所	広島県府中市	
実施期間	平成7年度～平成15年度	
事業概要	全体事業費	412百万円
	施工区間等	湿性植物園
	事業の目的・経緯等	ため池整備において、地域の自然環境と調和した環境整備を考慮し、湿性植物を観察するための親水空間を創出した。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <ul style="list-style-type: none"> 湿性植物園の整備 <p>地域住民のいこいの場として、周辺の豊かな自然環境を享受するための施設を整備した。ため池上流側に広がる湿地にカキツバタ、菖蒲の植栽を行い、湿地内を散策できるよう遊歩デッキを設けた。</p>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かな自然を満喫できる地域の憩いの場として訪れる人も多く、レクリエーションに活用されている。 	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> 施工時に文化財が発見されたため、規模を縮小しての整備となった。 事前調査を詳細に行い、ため池本来の動植物の保全への配慮も必要であると考えた。 湿性植物の維持管理が必要で手間がかかる。 	

(図面, 写真, 説明)



【施工前の状況】



【施工後の状況】

湿性植物が観察できるよう遊歩デッキを設けている。

出典